

圭陵会FAXニュース

発行所：岩手医科大学圭陵会
 発行人：石川 育成 編集人：酒井 明夫
 連絡先：TEL 019-624-8386 FAX 019-624-8380
 E-mail: info@keiryokai.gr.jp

第23号内容

・歯科ケア 五輪へ万全
 JOCスタッフの岩手医大・近藤教授
 競泳・松田選手ら担当

岩手日報 H24. 7. 25

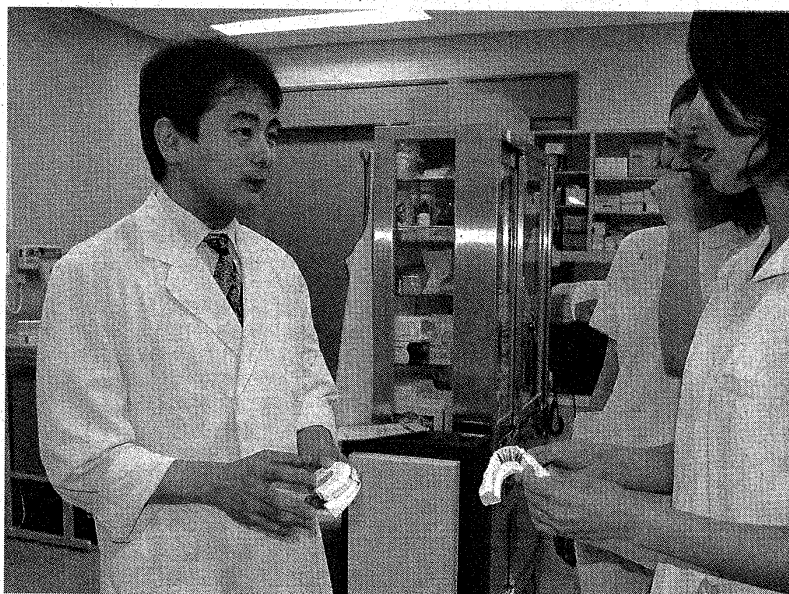
歯科ケア 五輪へ万全

JOCスタッフの岩手医大・近藤教授

競泳・松田選手ら担当

本番は国内観戦 金メダルを祈る

岩手医大歯学部教授の近藤尚知さん(46)は、日本オリ
 ンピック委員会(JOC)のスタッフとして、JOC強化指定選手の歯科検診
 や治療を担当している。27日(日本時間28日)開幕のロンドン五輪に出場する
 選手らの体調を整える重要な役割を担ってきた近藤さん。五輪期間は国内に残
 って応援し「やれることは全(ぜん)やった。万全の状態です五輪に臨んでほしい」と
 選手の活躍を期待する。



日本の国際競技方向
 上を目指し、スポーツ
 科学・医学・情報の拠
 点となっている東京都
 北区の国立スポーツ科
 学センター。その中の
 クリニックに、近藤さ
 んの仕事場がある。
 JOCの医学サポー
 ト部門会の一員とし
 て、2001年からほ
 ぼ週一回、同センター
 で選手の歯科治療など
 をしている。定期検診
 のほか、それに基づい
 た治療や虫歯の予防、
 JOCのスタッフとし
 て五輪選手を支える近
 藤尚知さん(左)は、東
 京都北区・国立スポー
 ツ科学センター

歯のかみ合わせの調整
 などを行う。
 担当する選手は約50
 人。その中でも特に思
 い入れが強いアスリー
 トが、ロンドン五輪競
 泳日本代表の松田丈志
 選手(コスモス薬品)
 だ。
 04年アテネ五輪の直
 前から松田選手を担当
 するようになった。08
 年の北京五輪で競泳男
 子200メートルバタフライ
 の銅メダルを獲得した
 松田選手は、それ以上
 の成績を目指するため、
 近藤さんに「やれるこ
 とは全部やりたい」と
 訴えた。
 その思いを受け止め
 た近藤さん。「歯のか
 み合わせが運動能力の
 優劣にどれだけ関係す
 るかは分からないが、
 少なくともかみ合わせ
 が悪ければ百パーセン
 トの力を発揮すること
 はできない」との考え
 で、松田選手の多忙な

スケジュールの合間に
 かみ合わせの調整を続
 けてきた。
 JOCに歯科医師の
 五輪派遣枠がないた
 め、松田選手の活躍は
 日本で見守る。近藤さ
 んは「本番までに課題
 を解決することが自分
 の役割。歯をぶつけない
 限りは大丈夫」と太
 鼓判を押し、松田選手
 の金メダルを祈る。

圭陵会FAXニュース

圭陵会ホームページよりPDF形式でダウンロード頂けます。
 ■圭陵会ホームページアドレス <http://www.keiryokai.gr.jp>